



いちい

～学校教育目標～

考える子

やさしい子

がんばる子

じょうぶな子



ホームページ <http://www.city.chitose.hokkaido.jp/ed/shinano/>

今回の地震を教訓に「自分の命は自分で守る」

校長 品田 敏

水田の稲穂が黄金色の頭を垂れる頃となりました。そろそろ稲刈りの時期になるのかと思います。先日農道を車で走っていると、無数のトンボが乱れ飛んでいて驚きました。

「赤トンボが異常に多く群れる時は、その冬地震あり」、こんな言い伝えがあることを知りました。古来からの言い伝えやことわざには、先人が自然とともに生きる中で見出した知恵があり、自然災害を予知して被害をおさえようと努力していた表れでもあるでしょう。

先日の「胆振東部地震」では多くの方が亡くなり、また家屋を失い、今も避難生活を続けている方々があります。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々が一日も早く元の生活に戻れるようお祈りいたします。

幸いなことに、本校は大きな被害はなく、停電が復旧した翌週から授業を再開いたしました。しかし、電気がないということがどれだけ大変な事なのかを改めて思い知りました。停電が続く中で、学校から各家庭への連絡も十分にできない状況になり、ご心配やご迷惑をおかけしたことかと思えます。ようやく落ち着きは取り戻したものの、まだ余震は続いており、決して油断はできません。

先週、地震を想定した避難訓練を行いました。年度当初から予定されていたものでしたが、今回の地震を経験した後だけに、真剣に参加している子が多数でした。避難訓練は、学校にいる間に行われるので、担任の指示や放送の指示に従って行動することができますが、災害はいつ起きるかわかりません。大人がいないときには、自分で自分の命を守ることができなくてはなりません。避難訓練が形だけに終わらずに、子どもたちの「危険回避能力」を育てることに繋がらなくてはいけないと強く思います。いついかなる時でも、危険を察知し回避することで自分の命を守れるように、ご家庭でも日頃から話し合っていたいただければ幸いです。

2年前、熊本で大きな地震が起きた時、札幌周辺で起きた地震について調べてみたことがあります。北海道での大きな地震といえば、十勝地方や日高地方、奥尻を襲った南西沖地震などが頭に浮かびます。実際に札幌周辺では過去180年ほど大きな地震が起きておらず、地震の空白域といわれていました。まさにいつ大地震が起きてもおかしくない状況にあり、「日頃から必要な準備と心構えを」と呼びかけたことを思い出します。そう言っておきながら、準備を怠っていた自分がいました。

今回の地震で改めて「石狩低地東縁断層帯」が話題になっています。千歳市にもかかる大きな断層帯です。今回の地震を誰もが教訓にし、いざという時の備えをしっかりとっておかなければならないでしょう。また、日頃から近隣の人とのつながりを大事にし、いざという時に助け合えるということも大切なのだらうと思いました。

安全な生活を意識して

- ① 登下校では、危険な物には近づかない。触らない。
- ② 高い塀やブロックのすぐそばを歩かない。



もしも授業中に大きな地震等の災害や事件が起きた時、状況によっては集団下校、引き渡し等の対応になる場合があります。今回の災害を教訓に、地域や保護者の皆様と連携をしながら、日常の安全指導や訓練の見直しや工夫をしていきます。

台風21号の被害

台風の影響で敷地内の木が2本倒木しました。さらに、消防署や教育委員会の点検により、他にも根が浮いて危険な状態にある木が10本程度あることがわかり、早急に対応していただきました。現在、緊急性のある木は処理され、丸太状になっています。順次処理する予定ですが、それまでは立ち入り禁止区域になります。



9月6日(木) 16:30~9日(日) 9:40
信濃小学校は避難所になりました

胆振東部地震

地震により校舎内の備品等が落ちて破損したり、タイルが剥がれたり割れたりしましたが、日常生活に大きく影響する甚大な破損はありませんでした。修復についてはできる箇所から少しずつすすめています。

(重要) 災害時の緊急連絡について

災害による停電、電波障害により休校等の家庭連絡が取りづらい状況になりました。連絡が徹底しないところもあり、大変ご迷惑をおかけしました。今回の事例を生かし、災害時の今後の対応を以下のようにし、状況に応じて様々な手段で情報を発信できるよう検討しました。ご理解・ご協力をお願いします。

- ① 緊急メールシステムを利用
- ② 学校のHPを利用
- ③ 千歳市のHP
- ④ 千歳市の防災無線
- ⑤ 信濃小学校の玄関等に掲示

災害の状況に応じてアナログな手段(④⑤)がメインになる場合があります。

2018年度信濃小学校の学校配当予算について

今年度、千歳市より信濃小学校に配当された学校配当予算をお知らせいたします。

費 目		H 2 9 年度 配当予算額	H 3 0 年度 当初配当額	増 減	用 途
需 用 費	消耗品費	2,832,510	2,839,550	7,040	教科用消耗品、ハイパーQU、学力 検査、医薬材料費、消耗品等
	印刷製本費	252,000	249,600	▲ 2,400	コピー代
	燃料費・光熱水費	7,000	7,000	0	プロパンガス・ガソリン代
	修繕費	56,000	56,000	0	教材・機器等修理、ガラス修理等
	食料費	5,000	5,000	0	来客用お茶代等
役 務 費		157,500	157,500	0	郵券代、洗濯代、研磨等
使用料及び賃借料		4,000	4,000	0	児童緊急搬送等
原 材 料 費		45,000	45,000	0	環境整備材料
備 品 購 入	校用備品	152,000	152,000	0	各種備品
	教材備品	763,100	763,100	0	教材・教具
	図書備品	502,000	504,000	2,000	児童図書
合 計		4,776,110	4,782,750	6,640	

千歳市公立小中学校事務職員連携会議では、学校徴収金の保護者負担軽減に向けて諸課題を学校間の連携により解決していけるよう取り組んでいます。（保護者負担に関する調査活動や千歳市教育予算要望委員会への働きかけ、学校予算からの支出による保護者負担の公費化等）

本校でも、保護者負担軽減のため積極的に取り組んでいきます。

PTAふれあいまつり

- <日時> 10月3日（水）
12:00～14:00
- <場所> 信濃小学校1階・体育館
- <内容> バザー、ステージ発表

お願い

- ・ゴミ箱の設置はありませんので、**各自ゴミは持ち帰るよう**、ご協力お願いします。
- ・**上履き、外靴を入れる袋をご持参下さい**。外靴を持ちながらの参加にご協力下さい。

10月の行事予定

日	曜	給食		心の教室	教育相談
1	月	○	児童会 PTAバザー券配布		
2	火	○	避難訓練予備日 ふれあい実行委員会②	○	
3	水	×	B日課4時間 ふれあい祭り	○	
4	木	×	B日課4時間 前期終業式 就学時健診		
5	金				
6	土		PTA北海道ブロック研旭川大会(～8日)		
7	日				
8	月		体育の日		
9	火				
10	水	○	後期始業式		
11	木	○	しなのっ子集会 縦割り班交流遊び② 体育館地域開放中止		
12	金		休業日		
13	土				
14	日				
15	月	○	学芸会特別日課開始 学芸会係活動①		○



代表委員会の取組み
「ありがとうメッセージ」



図書ボランティア
○×クイズ
読み聞かせ



児童会役員
リングブルの寄贈



1年生
「水であそぼう」
グラウンドでシャボン
玉を作りました



4年生 理科
空いた机に脱いだ上着
がきれいにたたんであ
りました

16	火	○	生活リズムチェックシート配布	○	
17	水	○	諸費振替日		
18	木	△	5年生宿泊学習(5年生給食なし)		
19	金	△	5年生宿泊学習(5年生給食なし)	○	
20	土		市P連おやしボウリング大会		
21	日				
22	月	○	生活リズムチェックシート週間		
23	火	○	B日課6時間 校内作品展(11/30) しなのっ子集会	○	
24	水	○	学芸会係活動②		
25	木	○			
26	金	○		○	
27	土	×	土曜授業(A日課3時間)授業公開なし		
28	日				
29	月	○	火曜日課 生活リズムチェックシート回収		
30	火	○	月曜日課 学芸会係活動③		
31	水	×	児童公開日 弁当		



5年生 外国語
What do you want?



3年生 北進小学校との交流



2年生 生活科
みんなで つかう まちのしせつ